

二十四の瞳 (1954)

メディア 映画
ジャンル ドラマ 戦争
製作国 日本
色彩 B&W
時間 156分
初公開日 1954/09/15
公開情報 松竹
リバイバル 2007/03/03 [松竹] デジタルリマスター版

【解説】

壺井栄の同名小説を木下恵介が脚色・監督した日本映画の名作。1987年には田中裕子主演でリメイクされた。また2007年にはデジタルリマスター版が制作されDVD発売と劇場公開がなされた。大石久子は昭和3年、新任教師として瀬戸内海にある小豆島の分校に赴任した。久子が受け持つことになった一年生は十二人で、みな澄んだ瞳をしていた。やがて久子は本校へ転任することになった。しかし貧しい村の教え子たちは、一人として望み通り進学することができなかった。戦争をはさんで島の分校に戻った久子は、そこでかつての教え子たちと再会する。

【クレジット】

監督 木下恵介
製作 桑田良太郎
原作 壺井栄
脚本 木下恵介
撮影 楠田浩之
音楽 木下忠司
出演 高峰秀子 大石久子
天本英世 大石久子の夫
夏川静江 久子の母
笠智衆 分教場の男先生
浦辺糸子 男先生の奥さん
明石潮 校長先生
高橋豊子 小林先生
小林十九二 松江の父
草香田鶴子 松江の母
清川虹子 よろずやのおかみ
高原駿雄 加部小ツルの父
浪花千栄子 飯屋のかみさん
田村高廣 Takahiro Tamura 岡田磯吉
三浦礼 竹下竹一
渡辺四郎 竹下竹一 (本校時代)
戸井田康国 徳田吉次
大槻義一 森岡正
清水龍雄 相沢仁太

月丘夢路
篠原都代子
井川邦子
小林トシ子
永井美子

香川マスノ
西口ミサ子
川本松江
山石早苗
片桐コトエ